

## 「女性と人権」講座

# 福島からの母子避難とジェンダー

福島での原発事故は、自らの選択で避難した「自主避難」と呼ばれる避難者を数多く生み出しました。しかも、自主避難のほとんどが、母子のみの避難で、男性が稼ぎ手、女性がケアという性別役割分業に基づいて選択される場合が多いのが現実です。

そして、避難してもしなくても、親は選択が正しかったのか悩み、その責任を負うことになるのです。そこで、原発事故による母子避難をめぐるジェンダー問題について、仙台で母子避難者の支援に取り組む事例等を通し、みなさんと一緒に考えます。

\*日 時 8月28日(日) 13:30~16:00

\*会 場 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

### 【講 演】 原発事故による母子避難をめぐるジェンダー

山根 純佳 (やまね すみか) さん (実践女子大学人間社会学部准教授)

### 【対 談】 山根 純佳さん×伊藤 千佐子さん

(特定非営利活動法人ファミリーサポート・ネットワーク代表理事)

#### 山根 純佳さん

東京大学大学院修了。博士(社会学)  
著書に「産む産まないは女の権利かーフェミニズムとリベラリズム」「なぜ女性はケア労働をするのかー性別分業の再生産を超えて」等がある。

#### 伊藤 千佐子さん

仙台市子育てふれあいプラザのびすく仙台 館長。  
震災直後より、福島から仙台に避難してきた母子に対する支援活動を行っている。

★参加費 500円      ★定員 60名

★参加申込 特定非営利活動法人イコールネット仙台  
TEL 090-1398-5065 (佐藤)  
FAX 022-271-8226 (裏面の申込書をご使用ください)  
[emuna@ve.cat.v.ne.jp](mailto:emuna@ve.cat.v.ne.jp)

★申込締切 8月20日(土)

主 催 特定非営利活動法人イコールネット仙台

特定非営利活動法人イコールネット仙台は、男女平等社会をめざし、伝え・広め・提案します。

## 参加申込用紙

「女性と人権」講座

福島からの母子避難とジェンダー

FAX 022-271-8226 (佐藤)

名前

連絡先

住所

TEL

FAX

e-mail

ご記入いただいた個人情報は、この事業に関する事務連絡以外には使用いたしません。